

平成 2 3 年度事務事業評価調書

平成 2 3 年度作成

平成 2 2 年度 実施事業	事務事業名 中学校音楽祭
-------------------	---------------------

区分	番号	名 称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	3	市民の個性ある文化活動と文化を育む
施策	1	市民の文化・芸術活動の育成・支援
小分類	1	市民文化活動の活性化
主要な施策	1	文化活動の成果を発表する機会の充実
事務事業番号	001	事務事業コード 53111001 事業開始年度 平成 6 年度 事業終了年度 平成 - 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	中学校音楽祭経費
------	------	------------	----------

部 名	教育部	グループ名	社会教育 G
-----	-----	-------	--------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

目的	<p style="background-color: #ffffcc;">（事務事業の実施目的を具体的に記載してください）</p> <p>日常練習した成果を広く一般に発表する良い機会とし、さらなる芸術活動の活性化を図ることを目的とする。</p>
手段（事業の内容・活動）	<p style="background-color: #ffffcc;">（目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください）</p> <p>毎年、市内中学校で実行委員会を組織し開催している。 平成 2 2 年度は、1 0 月 2 1 日に市民会館で、ギターマンドリンや吹奏楽の演奏を行った。 参加者約 4 0 0 名。</p>
成果	<p style="background-color: #ffffcc;">（事務事業の実施成果を具体的に記載してください）</p> <p>学校ごとに発表内容について工夫・研究され、参加者相互の交流が図られるとともに、発表する生徒の保護者だけでなく一般市民にも鑑賞の機会として開放することで、参加者の意欲を更に向上させることができた。</p>
根拠法令等	<p style="background-color: #ffffcc;">（事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください）</p>

指標の推移

区 分		単位	区分	22年度 実績	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	参加者数	人	目標値	300	300			
			実績値	400				
			目標値					
			実績値					

事業費の推移

区 分			単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円	190	213	0	0	0	0
合 計				190	213	0	0	0	0
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	378	388			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		378	388			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 校内でしか発表機会のないものについては広く一般に発表する良い機会になっている。また、大会等の参加機会に恵まれているものについては、お互いに研究の機会にもなっており、意義深い。市内の全中学校の参加で開催するには、市の事業として実施するのが妥当である。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 毎年、学校ごとに発表内容について工夫・研究され、参加者相互の交流が図られている。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 発表する生徒の保護者だけでなく一般市民にも鑑賞の機会として解放することで、参加者の意欲を更に向上させることができると考える。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 経費の殆どが生徒送迎用のバスと楽器運搬にかかるものであるため、削減は難しい。

担当グループによる評価

休 止	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	学校側とも協議した結果、音楽を通して市内の中学校が交流をはかる当初の目的は達成されていることから、今後音楽祭を生涯フェスティバルや市民文化祭に組み込むことも含めて検討するため当面休止とする。
-----	----------------------	---

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

休 止	備考
-----	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力で推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）